

ふれあい

第66号(平成31年3月31日)
阿品台コミュニティ事務局(TEL39-4338)
阿品台地区人口・世帯数(平成31年2月1日現在)
人口 7,549人(72人減) 男3,419人 女4,130人
世帯数 3,322世帯(15世帯増)・高齢化率 38.0%(0.6%増)
()内の数値は平成30年10月1日との比較



私たちのふるさと!!

「阿品台地区」の伝統行事

昭和から平成、そして次の時代へと伝えたい伝統行事・・・
各町内で行われている、「秋祭り」、「もちつき大会」、「とん
ど祭り」を紹介します。



秋祭りをやろう!

阿品台北町内会

宮島と瀬戸の島々が眺望出来るこの
地に移り住んで、「子供達にふるさと
の思い出を残してあげたい」・・・阿品台北町内子
供会の役員を中心に「秋祭りをやろう!」との話が
持ち上がりました。

昭和57年、旧佐伯町の宮司さんにアドバイスを頂
き神輿用の俵も調達しました。そしてお祭りの前日
には、町内の皆さんと一緒に俵を三つ重ねて手作り
の俵神輿を作製、阿品台で初めての秋祭りにこぎつけました。新しい住民同士の繋がりがここまで纏まれ
るとは・・・その時は一同感激したものでした。特に前夜祭の夜店などの賑わいは他の町内の子供達には
珍しいようで羨ましがられていました。その後各町内でも行われるようになり、昭和60年代からは秋祭り
当日、各町内のお神輿が当時公民館前の広場に集合、揃って地元大歳神社の宮司さんからお祓いを受ける
までになりました。しかし子供たちの減少や住民の高齢化等で開催する町内会が年々減少、現在は4町内
での開催となっています。



平成30年10月14日(日)の秋祭り



わっしょい! わっしょい!!

阿品台三丁目町内会

平成30年10月14日(日)、澄みきった青空のもと三丁目町内会の秋まつりが盛大に執り行わ
れました。9時半から児童公園内に設けた仮祭神場に地御前の大歳神社の宮司を迎えて町内
の二十数名の子供たちをはじめ多くの関係者が参列して秋祭り式典(お祓い、奉納式)が厳
粛に執り行われました。



そのあと、お法被姿の子供たちとその父兄・世話
人たち約30人が「わっしょい、わっしょい」と掛け
声勇ましく、太鼓をたたきながらお神輿を引いて町
内中を練り歩きました。一方、公園には町内会の皆
さんが集い、宝探し、ペタンク、じゃんけんぽんゲ
ムなどを子供たちと一緒にプレーしたり、カ
レーライスとジュース・ビールをいただきながら原
田由紀さんの二胡の演奏を聴いたりとお祭り
でした。



阿品台タウンハウスA団地

数日前の温かさから一変した寒い朝、平成30年12月9日(日)早朝から団地内の集会

所と広場で「もちつき大会」が開催されました。砂場ではアルミホイルに包んで焼き芋も作っていました。少子高齢化が進む中で大勢の人が参加して「よいしょ」の声をかけながらにぎやかに餅をついていました。

この行事は、昭和57年12月に始めて以来、毎年12月の第2日曜日に開催し、今年で37回目を迎えました。団地内の住民の入れ替わりはあるものの42世帯総出の祭りです。高齢者から小さな子ども達まで一緒に杵を振り下ろす微笑ましい姿や、この祭りのために一時帰省される方もいらっしゃるほど賑わいのある和やかな冬晴れのひと時でした。



阿品台二丁目町内会

「パチパチ、ぽーん」と青竹のはじける音。煙と炎が晴天に立ち昇ってゆく。35回目の阿品台二丁目の町内会主催「とんど祭り」が、1月13日(日)午前10時

30分から第二公園で行われました。町内会では前日から竹の伐採、搬入、竹と山材で作るとんどは、高さ8mに制限。当日、道路には阿品台消防車が待機。近隣の家々には洗濯物の取り入れ、窓を閉めるなどを放送でお願いしていました。



10時からの書初め、四手の飾り付けが済み、立派なとんどが完成しました。参加者と共に集まる二丁目と五丁目の子ども達は、お菓子をもらい学校ボランティアの方々の温かく優しい指導を受けながら、昔ながらの遊び、羽子板、竹馬、けん玉、紙ひこうき、「こま」まわしなどを楽しんでいます。11時には温かいぜんざいのサービスがあり、次いで大岡真知子さんのハープ演奏の曲が流れ、公園がしばし安らぎました。正午からいよいよ本番。今年の年男、年女の皆さんによる点火。多くの参加者が今年一年の無病息災と幸運をお祈りする火祭りでした。



阿品台一丁目町内会

1月14日(月・祝)光の園グラウンドで、阿品台一丁目町内会主催、光の園協賛で開催されました。

10時に神様への祈願に始まりとんどへの点火、今年1年の無病息災と幸運を祈りました。当日会場ではぜんざい、うどんのふるまいがあり、一丁目町内や光の園の関係者等多数に参加されました。



とんど祭り
「とんど」とは「正月飾りやお札」を持ち寄って焼き、1年間の家族の健康と安全を祈念する小正月の火祭りです。

阿品台東小学校・夢あじな交流食事会

1月17日(木)の食事会の献立は、阿品台東小学校 5 年生40名の児童が授業で作成した内容を元に、夢あじなのボランティアメンバーが調理したお弁当を提供しました。献立作成については、昨年の10月に作業が始まり、2度にわたり夢あじな会場で、児童自らが 4 チームに分かれてのプレゼンテーションを経て今日に至りました。

当日食事会に参加された大人の皆さんも、弁当を見て、献立の中に子供の頃の思いが蘇る等の意見が聞かれました。献立作成と言うアイディア、調理と言う実現、子どもと大人の総合力の結集、食育を通して子供たちと地域の人たちとのふれあいが少しは深まった思いの1日でした。



平成30年度 阿品台コミュニティ後期事業

平成30年度 阿品台敬老会

9月30日(日)阿品台市民センターで開催を予定しておりました「阿品台敬老会」は台風の影響で、市民センターが避難場所に指定された関係で急遽中止となりました。

阿品台自主防災訓練

11月4日午前8時15分「避難・防災訓練放送」と共に各町内で避難・防災訓練が開始されました。そして、町内ごとに集まって、阿品台東小学校へと集合しました。

東小学校の講堂で行われた訓練内容は、人工呼吸・AED による蘇生体験があり、参加者が代わるがわる体験しました。次の訓練は、煙体験と消火訓練です。煙体験では、真っ白な煙の中を避難する訓練がありました。その後、消火訓練を行いました。実際にやってみると中々難しい事を実感する訓練でした。今年の新しい試みとして、グループ討論が実施されました。まず、避難についてのグループ討論では阿品台の地理的条件の説明、もう一つのグループ討論としては、地震対策について防災グッズなどを含め、日頃から考えておくべき事を討論しました。最後は、炊き出し訓練で温かい豚汁を参加者全員で頂きました。



青少年・体育部、地安部

救命救急講習会

10月28日(日)の9時から阿品台市民センターでスタッフを含め総勢約 30 名の参加者で開催されました。講師は廿日市西消防署の坂上さん、大森さんのお 2 人。救命処置の流れとして、救急車が来るまでの間の初動手当の重要性から心肺蘇生の方法と AED の使用手順を、人形を使って体験しました。私たちは、何時、何処で、突然の

事故等による怪我や病気に遭遇するかもしれません。遭遇した時応急手当が出来れば怪我や病気の重篤化を防いだり、軽減する事もできます。日頃から救急救命処置に対して関心を持ち理解するように心掛けましょう。



「火の用心」夜回りパトロール



12月8日(土)午後6時から阿品台地区「火の用心」夜回りパトロールが行われました。コース全体を5つのグループに分かれ、子ども56名、大人74名、計130名と昨年以上の参加者が区域内をパトロール車と共に巡回しました。

気軽に楽しむ茶事講座

10月5日(金)、10時から市民センター調理室で、参加者28名により開催されました。

名残の茶事(茶の湯において1年の終わりとなる名残、

佗・寂を一番感じる茶事)

裏千家、竹本宗恵先生からお茶事に出される点心(簡単な食べ物)をご指導頂き調理しました。季節によって使われる食材の決まり事や作法を教えてください又、食事の後には略式の盆手前を拝見しながら、お菓子と共に薄茶をいただき日常生活から離れた、心落ち着いたひとときを過ごす事が出来ました。



秋の日帰り研修旅行 紅葉の耶馬溪(競秀峰～青の洞門)と宇佐神宮を巡る旅

11月12日(火) 生憎の雨模様となりましたが、今回は43名が参加しました。

耶馬溪は山国川が溶岩台地を深く浸食して作り出した奇岩の溪谷です。今回は時間の関係で新日本三景に指定されている競秀峰を訪れました。青の洞門は約200年前、禅海和尚が村人と共に断崖から川に落ち命をなくす人々を救うため30年かけて掘りました。無数のノミ跡から熱い想いが伝わります。対岸からは起立する岩峰群が大迫力でした。

午後からは宇佐神宮を訪ねました。全国4万社あまりある八幡宮の総本宮で、イチイガシの森に囲まれた丹塗りの国宝、宇佐神宮本宮が静かに鎮座されています。途中ボランティアガイドさんの説明が聞きとれないほどの雨にも合いましたが、それも一層の神秘さを増していました。人々が時をかけて築いてきた伝説と歴史、そして祈りを学べた研修となりました。



ワインコンサート

12月1日(土)、18時30分から市民センター大研修室で59名の参加者の中で開催されました。

サックス清田朝子さん、作曲&ピアノ堅本義一さんのユニットで、Sian Ka'an(シアン・カアン)とはマヤ語で「天空に生まれた場所」。自由に空を創造するように、即興性と共鳴を要とし誰もが持って生まれる「愛」の琴線に触れるサウンドを目指しているとの事です。

オリジナル曲にクリスマスソングも交えながらの息の合った演奏と、清田さんのトークも相まって素晴らしいコンサートになりました。



ドライフラワーアレンジメント講座

3月8日(金) 13時30分より市民センターで20名の参加のもと、ミントハウスの酒井先生に親切丁寧にご指導いただきました。今回は春先の花をイメージして台板に慎重に飾り付け、自分なりに素敵なドライフラワーを作り上げる事が出来ました。

みんなで楽しくクッキング

“苦手な乳製品をもっとおいしく、

楽しく、素敵に調理してみませんか!”

1月15日(金)、10時から13時まで市民センター3階の調理室で、森永乳業M'sキッチン栄養士 東(ひがし)さん、磯貝さんを講師に招いて、参加者24名(内男性6名)で行いました。

献立作成にあたり、日頃乳製品が苦手との話が多くあり、普段頂いている乳製品(牛乳、チーズ、ヨーグルト等)を調味料として使用し、おいしくいただく事ができました。今回の催しでは初めて男性の参加があり、盛況のうちに終わりました。

